

自然公園制度の課題と今後の方向性

1．公園計画の策定方針

- ・ 風景理論に基づいた保護計画・利用計画の推進
- ・ 生物多様性保全に配慮した保護規制の充実
- ・ 海域における保護と利用の強化
- ・ 自然体験利用を重視したゾーニング及び施設計画のあり方検討
- ・ 公園事業へのソフトの概念の導入

2．公園管理の充実

- ・ 各公園の特性に応じたきめ細かな管理の実施
- ・ 管理計画の法的な位置づけの明確化
- ・ 集落景観保全や、地域毎の明確なデザインポリシーの記述
- ・ 動植物や生態系保護に係る業務の充実

3．今後に向けた保護管理体制の重点の設定

- ・ 人材の確保と育成
- ・ 保護管理に必要なデータの効果的な取得
- ・ 多様な公園利用への対応

4．適切な役割分担並びに負担の公平化

- ・ 国、自治体、事業者、利用者等の役割分担と連携
- ・ 制度の展開に必要な税制、助成措置、費用負担
- ・ 関係する他法令との役割分担及び連携